

# 感染端末の自動隔離で マルウェア内部拡散を防止

FUJITSU Network IPCOM EX2シリーズ  
FUJITSU Network VELCOUN-X, Security Connector オプション

## お客様のメリット

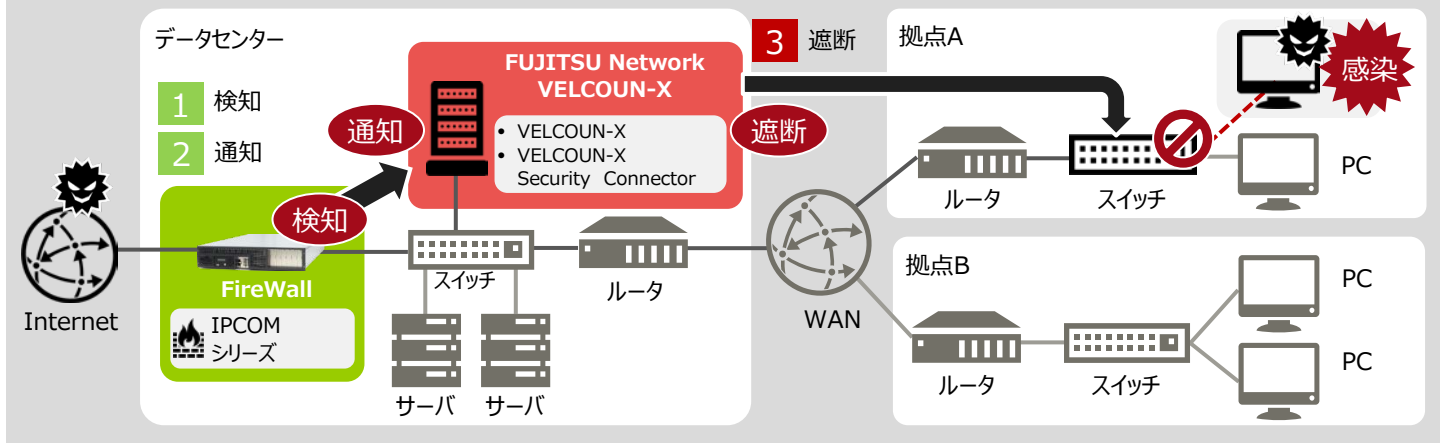
- 製品間での連携により、「インターネットの出入り口での対策」と「感染装置の根元での対策」を迅速に行い、感染範囲を局所化
- 感染端末の状況をネットワークマップ上にわかりやすく表示
- 遠隔拠点でネットワークから切り離された端末の再接続（復旧）を、簡単に実現可能

近年のサイバー攻撃では、様々な手法を用いて、わずかな隙間を見つけて侵入するという動きが絶えません。守る側も新たな技術を導入して検知する事が出来るようになりますが、攻撃を検知しても対処が遅れると、被害が広がる可能性が高くなり、期待された効果が出ません。

そのため、攻撃が検知された段階で、「一刻も早く」「できる限り広い範囲で」情報が共有され、共有された情報を元に、効果的な初動対処を行うことが大切です。

本ソリューションでは、製品それぞれが検知した情報を伝達し合うことによって、マルウェアによる情報漏えいを防ぎ、内部拡散を防止することが可能になります。

### ■ 入口／出口での脅威検知・遮断に加え、ネットワーク内部のマルウェア感染拡大を防止



- 1 マルウェアが、インターネット上の不正サイト(C&Cサーバ)にアクセスしていることをIPCOMシリーズが検知します。
- 2 感染した端末の情報をVELCOUN-Xに通知します。
- 3 感染端末のネットワーク情報を基に、接続されているネットワーク機器のポートを特定し、VELCOUN-Xを経由して遮断します。これにより、感染端末を隔離し感染範囲や情報漏えいのリスクを最小限に抑えることができます。

商品・サービスについてのお問い合わせは

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9:00 ~ 17:30 (土・日・祝日・年末年始を除く)

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター